

テキストマイニング入門

塩川 奈々美（徳島大学 高等教育研究センター教育の質保証支援室 助教）

講師略歴

徳島大学大学院総合科学教育部地域科学専攻地域創生分野博士後期課程修了。博士（学術）。専門は日本語学および方言学。2018年に徳島大学総合教育研究センター（現：高等教育研究センター）教育改革推進部門特任助教を経て、2020年4月より現職。同センター教育改革推進部門（兼任）。FD 担当として徳島大学における全学 FD プログラムの企画・運営・調査研究に携わり、支援業務に取り組むほか、学生アンケートや教員アンケートなどの教学アンケートにおける自由記述についてテキストマイニングを活用した質的分析に取り組む。

プログラム概要

皆さんは授業評価アンケート等で回収した自由記述の回答をどのように処理していますか。自由記述の内容をトピック毎にまとめたり、一覧化するに留まっているものも多いのではないのでしょうか。こうした手作業による集計は少ない件数であれば有効な手段となりますが、膨大な件数の回答や、属性別の傾向を捉えたい時等、条件や状況によって処理できる量にも限界があります。

そこで、本プログラムでは KH Coder を利用したテキストマイニングについてその方法や事例紹介を行いつつ、実際に参加者の皆さんに体験してもらうことにより、テキストマイニングの基礎を学んでいただくことを目指します。

データ整理の方法や注意点、ソフトの使い方、図の読み方などの基本を押さえ、どのように活用することができるのか一緒に探っていきましょう。

準備物・事前課題

受講者には事前にテキストマイニングソフト・KH Coder をダウンロードしていただきます。

主な受講対象者

アンケートの自由記述やテキストデータを活用した分析に関心がある教職員。基礎的な内容となりますため、主に初級者の方を対象とします。

到達目標

1. テキストデータの特徴や取り扱う際の注意点を理解し、説明することができる。
2. テキストマイニングソフト「KH Coder」の基本操作を行うことができる。
3. テキストマイニングソフト「KH Coder」を利用して作成した図から解釈を行うことができる。
4. 学んだ方法をもとに、自身の業務での活用案を提案することができる。